

Cisco UC Integration for Microsoft Lync 11.6

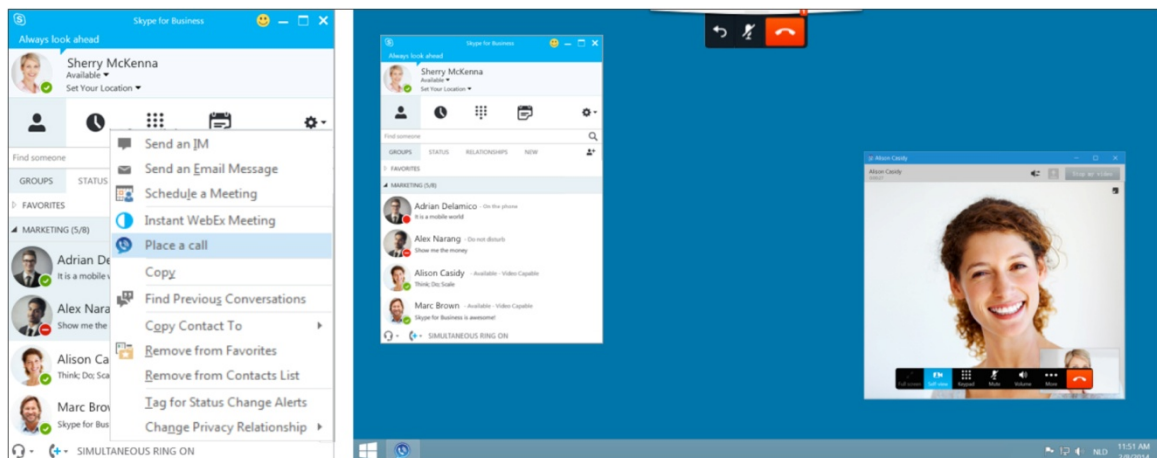
シスコ® ユニファイド コミュニケーション ソリューションは、音声、ビデオ、およびデータを統合し、いつでも簡単にコラボレーションできるようにします。

製品概要

Cisco UC Integration for Microsoft Lync は、Microsoft Skype for Business または Microsoft Lync のクライアントからシスコ ユニファイド コミュニケーションにアクセスできるようにするデスクトップ統合ソリューションです(図 1)。このソリューションは、幅広いシスコ ユニファイド コミュニケーション機能へのアクセスを可能にすることで、Microsoft Lync のプレゼンスおよびインスタント メッセージ(IM)機能を拡張します。アクセス可能な機能には、ソフトフォン、標準ベースのビデオ、ユニファイド メッセージング、音声およびビデオ会議、デスクフォン制御、電話でのプレゼンス表示などがあります。

Cisco UC Integration for Microsoft Lync は、Microsoft Skype for Business または Lync と緊密に統合されており、一貫性のある優れたユーザ エクスペリエンスを実現すると同時に、従業員の生産性とコラボレーションの向上、インフラストラクチャの簡素化、総所有コスト(TCO)の削減などの利点をもたらします。

図 1. Cisco UC Integration for Microsoft Lync



機能と利点

- 高度なシスコ ユニファイド コミュニケーション機能による生産性の向上**: Cisco UC Integration for Microsoft Lync を使用すると、Microsoft Skype for Business および Lync のインスタント メッセージ機能とプレゼンス機能にシスコ ユニファイド コミュニケーション機能を簡単に追加できます。このソリューションは、Cisco Unified Communications Manager を使用して、スケーラブルで可用性の高いエンタープライズ IP テレフォニー呼処理ソリューションを提供します。Cisco Unified Communications Manager ユーザは、クリアで信頼性が高く、相互運用可能な音声およびビデオ コミュニケーションを活用できます。このソリューションによって追加される統合型 Cisco IP ソフトフォンを使用すると、同僚、パートナー、およびお客様とすばやく連絡を取り、ビジネスクラスのコミュニケーションを実現できます。

追加機能を使用してコミュニケーションを合理化できます。たとえば、テレフォニーの在席状況では、ユーザが電話中であるか知ることができます。ビジュアル ボイスメールでは、ボイス メッセージを簡単に表示、再生し、応答することができます。通信履歴を確認することも可能で、デスクフォン制御では、デスクトップから直接 Cisco Unified IP Phone でコールの発信と受信ができます。

- 標準ベースのビデオとマルチパーティ会議によるコラボレーションの強化:** Cisco UC Integration for Microsoft Lync は標準ベースの高解像度ビデオ機能を備えているため、このアプリケーションや、シスコまたはその他のビデオ プロバイダーから提供されるその他の標準ベースのビデオ製品と、ビデオを簡単に共有できます。このソリューションはシスコの会議ソリューションと統合されているため、マルチパーティの音声、Web、およびビデオ会議をすぐに開始することができます。
- 高品質音声の提供、複雑さおよびコストの低減:** Cisco UC Integration for Microsoft Lync では、エンタープライズ音声およびビデオ コミュニケーションに Cisco Unified Communications Manager を使用できるうえ、Microsoft Skype for Business または Lync によってインスタント メッセージ機能とプレゼンス機能が提供されます。コール制御に Cisco Unified Communications Manager を使用すると、管理オーバーヘッドが削減され、インフラストラクチャが簡素化され、デュアル コール制御アーキテクチャの導入に関連するライセンス料金が削減されるので、コストを低減できます。シスコは、音声品質に対する制御を高めるとともに、管理者が音声、ビデオ、および優先度の高いデータが混在するトラフィックの管理に使用するより堅牢なツールを提供することを目的として、ソフトウェア アプリケーションとネットワーク インフラストラクチャを含んだエンドツーエンドのユニファイド コミュニケーション ソリューションを提供します。シスコ ユニファイド コミュニケーションは業界標準の音声およびビデオ コーデックを使用しているため、トランスコーディング ゲートウェイの必要性が減少します。
- 投資の保護:** Microsoft インスタント メッセージへの投資を保護しながら、業界をリードするシスコ ユニファイド コミュニケーション機能へのアクセスを提供することで、ビジネスに直接の影響を与えることができます。

表 1 に、Cisco UC Integration for Microsoft Lync の機能と利点を示します。

表 1. 機能と利点

機能	利点
コール セットアップ	
右クリックによる、音声またはビデオ コールの発信、もしくは連絡先リストまたはインスタント メッセージ セッションからの会議の開始	発信先のユーザのプレゼンスを確認し、右クリックして [発信 (Place a Call)] または [ビデオ通話を発信 (Place a Video Call)] を選択することにより、すぐに音声のみの通話かビデオ通話を発信できます。
Skype for Business または Lync からの音声もしくはビデオ コール	アドレス帳で任意のユーザを検索してそのユーザに発信するか、電話番号または Session Initiation Protocol (SIP) Uniform Resource Identifier (URI) を入力し、右クリックして発信できます。
予測検索	連絡先をすばやく検索することが可能です。予測検索は、ユーザが検索クエリに入力すると検索候補を表示し、ユーザの Lync 連絡先リスト、最新の連絡先、Microsoft Active Directory、Lightweight Directory Access Protocol (LDAP)、Enterprise Data Integration (EDI)、または Cisco User Data Services (UDS) のインデックスを作成できます。
着信通知	着信アラートが届き、音声のみまたはビデオ付きで応答するか、ボイスメールに転送するかを選択できます。
Microsoft Office アプリケーションとブラウザからのクリック通話	現在使用中のアプリケーションから発信することでプロセスを合理化します。Microsoft Internet Explorer、Microsoft Office Excel、および Microsoft Outlook の各アプリケーションから直接、クリックして通話したり、ビデオ通話を発信したりできます。
通話履歴の表示	最近の発信、不在着信、および着信を表示して、新しいコールを開始したり、相手の名刺を表示したり、通話時間の情報を確認したりできます。
コール転送	コールを別の番号 (携帯電話など) に転送することで、離席中にコールを受信できます。
ドラッグ アンド ドロップによる音声またはビデオ通話	連絡先リストから電話機アイコンにユーザをドラッグ アンド ドロップするだけで、そのユーザに音声またはビデオ通話を発信できます。

機能	利点
ハントグループ	ハントグループを使用すると、着信コールをユーザのグループに転送できます。Cisco UC Integration for Microsoft Lync での着信コールには、特定のグループ向けであることを明確に示すラベルが付けられます。
コールピックアップ	Cisco UC Integration for Microsoft Lync ユーザは、自分が属するグループ向けの電話を取ることができます。グループコールピックアップまたはダイレクトコールピックアップを使用すると、Cisco UC Integration for Microsoft Lync ユーザは、別のグループまたは別の個人ユーザ向けの電話を取ることができます。
他のデバイスでの着信通知	Cisco Jabber® の着信アラートを無効にして、デスクフォンまたはヘッドセットで電話に応答しなければならないようにすることができます。
すべてのデバイスの呼び出し	デフォルトで、PC スピーカーとすべての接続デバイスの着信音が鳴ります。
個人別の着信音	エンドユーザは複数のオプションから着信コールの着信音を選択できます。この機能は、共同のオフィススペースで使用するとユーザの着信音を区別しやすくなるので便利です。
通話中の機能	
会話情報	発信者名、ナンバーディスプレイ、コールステータス、および参加者に関する情報（プレゼンスおよび通話時間）など、アクティブな会話に関する情報を視覚的に確認できます。[カンパセーション (Conversation)] ウィンドウから直接コールを制御できます。
コール制御	このソリューションは、デュアルトーン多重周波数 (DTMF)、コールウェイトニング、ミュート、転送、会議、リダイヤル、保留、切断、マージなど、Cisco Unified Communications Manager の実績ある信頼性の高いコール制御機能を提供します。
共有	ポイントツーポイントまたはマルチポイントの音声およびビデオ会議を開始し、連絡相手と顔を突き合わせて話すだけでなく、デスクトップを共有することもできます。
応答前のミュート	マイクを装着したりカメラフォーカスを合わせたりすることなく電話会議に参加できるように、コールセットアップ中にミュートすることが可能です。
オーディオデバイスの選択	[カンパセーション (Conversation)] ウィンドウから直接、好みのヘッドセットやその他のオーディオデバイスを選択できます。
動作モード	
ソフトフォンモード (SIP ベース)	PC またはラップトップで社内ネットワークにアクセスできる場所であれば、どこからでもコールの発着信が可能です。
デスクフォン制御 (コンピュータテレフォニーインテグレーション (CTI) ベース)	オフィスに在席中、PC またはラップトップからデスクフォンを制御できます。
モード間のユーザ切り替え	PC またはラップトップを持って移動する際、デスクフォンモードとソフトフォンモードを切り替えられます。
応答不可	Lync で応答不可モードになっているときには、デスクトップに着信通知が表示されず、着信音も鳴りません。
音声サポート	
G.729a、G.711u、G.711a、G.722.1、および Opus	標準ベースの広帯域音声コーデックにより、エンタープライズクラスの品質を確保できます。
Secure Real-Time Transport Protocol (SRTP)	通信のセキュリティを確保するために音声トラフィックが暗号化されます。
音声調整ウィザード	音声調整ウィザードから、ヘッドセットおよび音声プリファレンスを設定できます。
ビデオサポート	
コーデック H.264	標準ベースの H.264 ビデオは、他のビデオエンドポイントや会議システムとの高レベルの相互運用が可能です。
高画質ビデオ	Windows 10、Windows 8、および Windows 7 の 32/64 ビットオペレーティングシステムにおいて、ソフトフォンモードまたはデスクフォン制御モードのいずれかで 1280 X 720 ピクセル (720p) の高品質ビデオコールを発着信できます。
マルチポイントビデオ	Cisco Unified Videoconferencing を追加すると、QCIF、CIF、VGA、または HD 解像度で複数ユーザのビデオ通話に参加したり、ビデオ通話を開始したりできます。サードパーティやシスコ製のさまざまな標準ベースのエンドポイント (Cisco TelePresence® 会議を含む) でビデオコールを行うことが可能です。
ビデオセットアップ	音声およびビデオ調整ウィザードから、Web カメラのプリファレンスを設定できます。
セルフビュービデオウィンドウの移動およびサイズ変更	セルフビュービデオウィンドウを移動およびサイズ変更できます。セルフビューウィンドウの位置とサイズが次のためにシステムに記録されます。
遠端カメラ制御	リモート制御をサポートするカメラを制御できます。ユーザはカメラのズーム、パン、およびチルト操作を行うことが可能です。

機能	利点
プレゼンスと応答可能性	
Microsoft Skype for Business および Lync サーバベースのプレゼンス	Skype for Business または Lync からコールを発着信すると、ユーザのプレゼンスが Microsoft Skype for Business または Lync サーバに伝達されるため、ステータスを見た人はそのユーザが通話中であることを確認できます (Cisco Unified Presence は必要ありません)。
ボイスメールの機能	
ボイスメール メッセージの表示	新しいボイスメール メッセージがある場合にアラートを受信したり、応答を待っている新しいボイスメール メッセージの数を確認したり、ボイスメール メッセージの一覧を表示したり、メッセージを順番に再生するのではなく、聞きたい順に再生したりすることができます。
ボイスメール メッセージのフィルタリング	ボイスメール メッセージを、確認、未確認、緊急またはプライベートのステータスに基づいて表示します。ボイスメール メッセージをフィルタリングして、今日のすべてのメッセージ、昨日のすべてのメッセージ、先週のすべてのメッセージ、または過去 30 日間のすべてのメッセージを表示できます。
ボイスメール メッセージへの応答	ボイス メッセージに返信するには、クリックして発信するか、ビデオ コールを行うか、メッセージを残した人にインスタント メッセージを送信します。
ボイスメール メッセージ待機インジケータ (ソフトフォンのみ) およびボイスメール システムへのワンクリック アクセス	ユニファイド メッセージングの代わりに、ボイスメール システムに簡単にアクセスできます。新しいボイスメール メッセージがある場合アラートを受信します。
シスコ会議の機能	
画面共有	既存の会話から、クリックして会話している相手と画面を共有します。
Cisco WebEx® 会議へのエスカレート	Microsoft Skype for Business または Lync から直接、もしくは Cisco WebEx 会議で音声またはビデオ会話から Web 会議 セッションを開始して、プレゼンテーション、ドキュメント、デスクトップなどのコンテンツを共有できます。
モビリティ機能	
シングル ナンバー リーチ	使用しているデバイスにかかわらず、1 つの電話番号を使用できます。
エクステンション モビリティ	オフィスを離れても、Microsoft Skype for Business または Lync を使用して別の IP 電話にログインできます。
リモートおよびモバイル アクセス	社内ネットワークに接続していないときでも、Cisco Jabber のすべての機能にアクセスできます。別の VPN クライアントを実行する必要はありません。
ユーザおよびサポート ツール	
エラー レポート作成ツール	トラブルシューティング用の診断情報を、必要に応じて簡単に作成できます。
コール統計	コール中にコール統計を参照して、使用されている音声またはビデオ コーデックを確認したり、1 秒あたりのフレーム数、ジッター、遅延などの他のパラメータを確認したりできます。
耐障害性	
サーバ接続が切断されたときのコールの存続	Microsoft インスタント メッセージ クライアントとサーバ間の接続が切断されても、Cisco UC Integration for Microsoft Lync によりコールを発信および着信できます。
導入	
プッシュによる導入	Microsoft System Center Configuration Manager などの方法を使用して、Microsoft Installer コンフィギュレーション ファイル (MSI ファイル) を導入できます。
シングル サインオン	SAML 2.0 ベースのシングル サインオンにより、SAML 2.0 ID プロバイダーで認証を使用するように設定されている他のアプリケーションにログインするのと同じ方法で Cisco UC Integration for Microsoft Lync にログインできます。
多言語対応	ソリューションは、次のどの言語でも導入できます。英語、フランス語、日本語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語 (ブラジル)、オランダ語、スウェーデン語、ロシア語、デンマーク語、中国語 (簡体字および繁体字)、韓国語、およびアラビア語。
拡張ディレクトリ統合	拡張ディレクトリ統合機能により、管理者は構成のオーバーヘッドを最小限に抑えて Cisco UC Integration for Microsoft Lync をユーザにプッシュできます。
IPv6 のサポート	Cisco UC Integration for Microsoft Lync は IPv6 対応ネットワークをサポートしています。管理者は、IPv4、IPv6、またはデュアル スタック ネットワークを使用するように設定できます。
追加機能	
他の Microsoft Skype for Business および Lync 統合製品との共存	サードパーティ製の Microsoft 統合製品を併用できます。

注: デスクトップ アプリケーションと Web ブラウザの互換性については、リリース ノートを参照してください。

システム要件

推奨される**最小要件**は、Cisco UC Integration for Microsoft Lync が実行されているシステムで、基盤となるオペレーティング システム イメージの一部であるアプリケーションおよびサービスのみが実行されていることを前提としています。管理者は、ワークステーション上のその他のアプリケーションを考慮し、現在 PC 上で動作している、パフォーマンスに影響を与える可能性のあるその他のアプリケーションを使用した場合に、十分なパフォーマンスを確保できるシステム構成(特に CPU 速度と RAM)かどうかを判断する必要があります。

表 2 および表 3 にそれぞれシステム要件とハードウェア要件を示します。

表 2. システム要件

機能	説明
Cisco Unified Communication Manager コール制御に対応	<ul style="list-style-type: none"> 9.x 以降: Binary Floor Control Protocol(BFCP)および User Data Services(UDS)向け Cisco Options Package ファイル用 11.0: Opus コーデック用
Microsoft Skype for Business または Lync サーバソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Lync Server 2010 Microsoft Lync Server 2013 Microsoft Office Online 環境と Microsoft Lync Server 2010、Microsoft Lync Server 2013、または Microsoft Skype for Business Microsoft Skype for Business 2015、2016 Microsoft Skype for Business Online
クライアント ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Lync 2010 または 2013 Microsoft Skype for Business 2015 または 2016
オペレーティング システム	Microsoft Windows 10、8、8.1、7.0(Pro、Enterprise、Ultimate)、32 ビットまたは 64 ビット
シスコ会議	<ul style="list-style-type: none"> Cisco TelePresence MCU 4500 シリーズ Cisco TelePresence Server 7010 Cisco TelePresence MSE 8000 シリーズ Cisco Unified Videoconferencing 7.0 5115 Cisco WebEx Meeting Center T28 以降 XML API 5.8
ボイスメール再生	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Unity® Connection 8.5 以降
Microsoft Office アプリケーションからのクリック通話	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Outlook 2010(32 ビット) Microsoft Excel 2010(32 ビット) Microsoft Outlook 2013(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft Excel 2013(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft PowerPoint 2013(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft Word 2013(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft Outlook 2016(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft Excel 2016(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft PowerPoint 2016(32 ビットまたは 64 ビット) Microsoft Word 2016(32 ビットまたは 64 ビット)
Internet Explorer からのクリック通話	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Internet Explorer 7.0 以降
Cisco Expressway	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Expressway-E 8.1.1 以降 Cisco Expressway-C 8.1.1 以降

表 3. ハードウェア要件

オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Windows 10 • Microsoft Windows 8 • Microsoft Windows 8.1 • Microsoft Windows 7 (32 ビット) • Microsoft Windows 7 (64 ビット)
CPU の最低速度と種類	<ul style="list-style-type: none"> • Intel® Atom • モバイル AMD Sempron プロセッサ 3600+(2 GHz) • Intel Core 2 CPU T7400(2.16 GHz)
搭載されている RAM	<ul style="list-style-type: none"> • 2 GB RAM
物理メモリの空き容量	<ul style="list-style-type: none"> • 128 MB
ディスク容量	<ul style="list-style-type: none"> • 256 MB
グラフィック処理	<ul style="list-style-type: none"> • DirectX11
I/O ポート	<ul style="list-style-type: none"> • USB カメラと音声デバイスの使用時は USB 2.0 が必要

発注情報

Cisco UC Integration for Microsoft Lync は、次のいずれかのバンドル ソフトウェア パッケージで提供されます。

- Cisco Unified Workspace Licensing
- Cisco Unified Communications Manager User Connect Licensing (UCL)
- Cisco Business Edition 6000
- Cisco Hosted Collaboration Solution (HCS) ライセンス
- シスコのエンタープライズ アグリーメント (EA) ライセンス

詳細については、http://www.cisco.com/jp/go/workspace_licensing/ を参照してください。

シスコ製品の購入方法については、「[購入案内](#)」を参照してください。ソフトウェアをダウンロードするには、[Cisco Software Center](#) [英語] にアクセスしてください。

シスコ ユニファイド コミュニケーション サービス

シスコ ユニファイド コミュニケーション サービスは、セキュアで復元力のあるシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションを展開することで、コストの節約と生産性の向上を促進するサービスです。シスコまたは認定パートナーによって提供されるサービス ポートフォリオは、固定およびモバイル ネットワーク上の音声、ビデオ、データ、モバイル アプリケーションを統合する実証済みの手法に基づいています。サービスに対するシスコ独自のライフサイクル アプローチにより、テクノロジー エクスペリエンスを高めて真の競争優位性を得ることができます。

Cisco Capital

目標の達成を支援するファイナンス

Cisco Capital は、お客様が目標の達成と競争力の維持に必要なテクノロジーを導入できるよう支援します。CapEx の削減をサポートし、成長を加速させ、投資金額と ROI を最適化します。Cisco Capital ファイナンス プログラムにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および補完的なサードパーティ製機器を柔軟に購入することができます。また、それらの購入を 1 つにまとめた計画的なお支払い方法をご用意しています。Cisco Capital は 100 カ国以上でサービスを利用できます。[詳細はこちら](#) [英語]

関連情報

Cisco UC Integration for Microsoft Lync の詳細については、<http://www.cisco.com/en/US/products/ps11390/index.html> [英語] を参照するか、最寄りのシスコ代理店までお問い合わせください。

©2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2017年7月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先